

**注意事項**

- ・町助成制度との併用が可能です。詳しくは環境保全課までお問い合わせください。
- ・避妊・去勢手術を行った猫に関するトラブルについては申請者の責任で対応をお願いします。



**去勢手術助成について**

菊池地域動物愛護推進協議会では、特定の飼い主がいらない不幸な猫が増えるのを防ぐため、避妊・去勢手術費用の一部を助成します。

- 助成金 1件当たり5,000円
- 募集件数 5件(1人1頭まで)
- 募集期限 12月28日(火)まで
- 申請方法 (土日および祝日を除く)

- ①役場環境保全課に申込書を提出してください。
- ②募集期限後、審査を実施し助成が決定した人に連絡をします。
- ③指定の動物病院に予約をいれて手術を受け、支払いを済ませてください。
- ④手術実施証明書などの関係書類を、役場環境保全課まで提出してください。

※助成金の交付には、1カ月程度かかります。

**飼ひ主のいない猫の避妊去勢手術助成について**

申請方法

- ①役場環境保全課に申込書を提出してください。
- ②募集期限後、審査を実施し助成が決定した人に連絡をします。
- ③指定の動物病院に予約をいれて手術を受け、支払いを済ませてください。
- ④手術実施証明書などの関係書類を、役場環境保全課まで提出してください。

※助成金の交付には、1カ月程度かかります。

**回収方法**

天かすなどのごみを除き、ペットボトルなどに入れてお持ちください。

**回収可能な油**

天ぷら油などの植物油  
※ラードなどの動物油、エンジンオイルなどの鉱物油は回収できません。

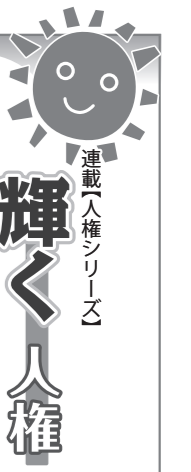


**回収場所**

町役場正面西側入り口

**廃油の回収場所が変わりました**

天ぷら油(家庭用廃食油)の回収を町内で実施しています。  
新庁舎では、新たに正面西側入り口の横にお持ちください。



**●問い合わせ**

役場人権推進課 人権推進係  
☎096(293)0863

**●コロナを巡る人権問題**

**●新型コロナウイルス感染症に関する差別**

新型コロナウイルス感染症は、昨年度国内での感染が確認されて以来、収まる気配はなく、連日多くの感染者が報告されています。

感染者やその家族、医療従事者などに対する差別は、「コロナ差別」などと言われ大きな問題となっています。コロナ対策のつもりが、過剰な反応となり、悪意がない言動であっても差別や偏見につながることもあります。

正しい情報に基づいた行動をとるようにはしましょう。

**●コロナ差別をしないことはコロナ対策になる**

医療従事者に対する差別や偏見、嫌がらせなどが広がると、医療従事者などのストレスが増加し、医療提供体制に影響する可能性があります。また、感染者に対して同様のことが増えること、検査を避けたり、感染を隠そうと

したりすることが増え、感染拡大につながる恐れがあります。コロナ差別をしないことは、コロナ対策の一つなのです。

**●ワクチン差別**

新型コロナウイルスの感染予防に効果があると言われていたワクチン接種が全国で進んでいます。しかし、一方で、ワクチンを接種したいと思っても、体質や持病など、さまざまな理由で接種を受けられない人もいます。接種を受けられない人に対して、接種を強制したり、職場や学校などで不利益な取り扱いやいじめ、嫌がらせなどを行うことが、「ワクチン差別」として新たな問題となっています。このような「ワクチン差別」はあってはなりません。

**●「誰かのこと」ではない**

さまざまな人権問題と同様、「コロナ差別」も「誰かのこと」ではなく、「自分ごと」として考えることが重要です。感染が拡大し、変異株も報告されており、誰でも感染する可能性があります。厳しい状況だからこそ、正しい知識をもち、相手の立場になって、思いやりを持った行動が大切ではないでしょうか。



**●問い合わせ**

役場人権推進課 男女共同参画推進係  
☎096(293)0863

**●家事・育児を家族みんなで分担しよう**

女性の社会進出が進み、共働きの家庭が増えてきましたが、女性にだけ家事や育児の役割が期待されていたりしませんか。

国が行った調査では、子どものいる共働き世帯の家事や育児の時間は、女性が男性の2倍以上となっています。男性の家事などの時間は少しずつ増加しているものの、女性の負担が依然として大きい状況にあります。

男性の家事・育児時間が短い要因の一つには、男性の労働時間が長いことが挙げられます。男性が仕事と家庭生活を両立するためには、働き方の見直しを積極的に進める必要があります。

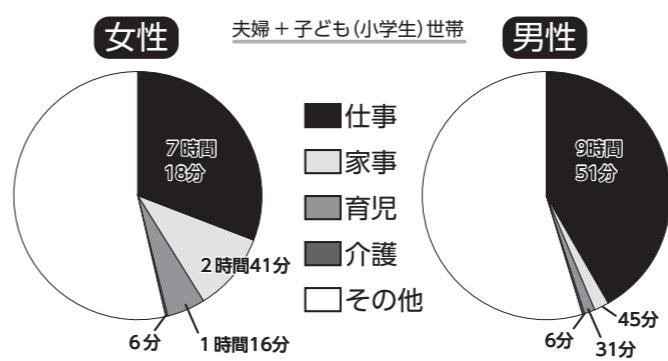
**●なぜ、男性の家事・育児の参画が大事なのか**

男女共同参画は、女性だけでなく男性にとっても生きがいのある社会を目指しています。

平成9年以降、共働きの世帯数が専業主婦の世帯数を上回り、家族の形態が多様化しています。

男性の家事・育児への参画は、家族

**1日当たりの家事・育児・介護時間と仕事時間**



が一つのチームとなり家事をシェアすることで、絆が深まり、お互いを思いやる気持ちにつながります。

家事や育児の役割分担は、家庭によってそれぞれ違います。家庭内でコミュニケーションをとり、お互いができることを協力し合うことで、時間的な余裕や心のゆとりが生まれます。

この機会に、家族の中で「ありがとう」を増やすために、皆さんの家庭でも自分たちに合った家庭生活や働き方について話し合ってみてはいかがでしょうか。

**おおづのしごと vol.24 大津町企業連絡協議会**

**肥後製油株式会社**

消費者・生産者・取引先・社員の皆様と喜びを共有し、健康な食生活づくりに貢献する



肥後製油は、明治42年に大津町の上井手沿いの現在の地に、水車を動力とするために肥後製油の前身である「高木油屋」として111年前に創業し昭和23年に肥後製油株式会社を設立しました。

弊社は、昭和46年に日本農林規格 JAS 工場・令和3年に有機 JAS 工場の認証を受けました。熊本地震以降では、特に地元の農産物を原料とした健康オイルの開発に注力しており、野菜の栄養素を油脂に付加した「プラスオイル」・地元産のえごま種子で製造したオメガ3たっぷりのえごま油・有機食用油・ごま油・オリーブオイルなどの製造を行っています。

仕事内容は、受注と出荷のデリバリー担当業務です。いつも出荷先お客様の気持ちを第一に考え心を込めて作業しています。最近では、コロナ禍の影響で以前よりのお客様から受注が変化していますが、新しいお客様と知り合いになる機会も増えやりがいのある毎日を過ごしています。



**【企業概要】**

- 所在地 大津町東1985番地
- 業種 食用油や肥料・飼料製造業
- 従業員数 12人
- 事業内容 各種食用油製造や販売(菜種・えごま・ごま・オリーブ)、各種肥料・飼料の製造や販売(菜種・えごま)、各種油脂原料製造委託OEM食用油的製造
- 連絡先 ☎096(293)3371
- ホームページ [higoseiyu.com](http://higoseiyu.com)

検索